

令和 6 年度包括連携協定に基づく協働事業実績一覧表

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
1	あいおいニッセイ同和	ハラスメント研修の実施	令和 6 年度ハラスメント防止研修に講師を派遣いただいた。	令和7年1月7日	令和 5 ・ 6 年度課長・係長職昇任者及び令和 6 年度管理職候補者選考試合格者を対象に実施したことで、ハラスメントの防止につながった。 参加者47名	人事課
2	あいおいニッセイ同和	コンプライアンス研修の講師派遣	ハラスメント研修に講師を派遣いただいた。	令和7年2月14日	職員に向けてのハラスメント研修を実施した。	地域文化振興財団
3	あいおいニッセイ同和	園児向けの交通安全指導	園児に対する交通安全を学ぶ講義を実施していた。 対象保育園：①羽衣保育園 ②高松保育園 ③上砂保育園 ④中砂保育園 ⑤柏保育園 ⑥西立川保育園	①令和6年11月26日 ②令和6年11月12日 ③令和6年10月29日 ④令和7年1月9日 ⑤令和7年2月25日 ⑥令和7年1月14日	シミュレーター体験で横断歩道を横断中、死角となりやすい停止車両の脇から現れるバイクや自転車などリアルな危険を通して、危険予測・安全確認をすることの重要性を学ぶことができた。 各園；園児15名、職員2名程度	保育課
4	IKEA立川	環境啓発商品等の展示	クリーンセンター見学者ルートに環境啓発商品等の展示や取組事業等を紹介していただいた。	令和 6 年 4 月 1 日～ 令和 7 年 3 月 31 日	サステナブルな暮らしの実現についての啓発に繋がった。 令和 6 年度来館者数（※令和 7 年 2 月 28 日現在） 自由見学者数：3,707人 団体見学者数：1,400人	クリーンセンター

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
5	IKEA立川	環境フェアの参加	第2回たちむにいフェスタ・環境フェアにおいて、海洋生物をモチーフにしたぬいぐるみを利用したごみ分別ゲームを実施していただいた。	令和6年10月20日	環境学習やごみ減量の大切さを知っていただき、環境に配慮した生活や行動を促すきっかけづくりとなった。 第2回たちむにいフェスタ・環境フェア来場者数：約4,000人	クリーンセンター
6	IKEA立川	学校マネジメント講座の講師派遣	市内小中学校の教育リーダーを育成するための講座に講師を派遣していただいた。	令和6年10月7日	リーダーシップについて講義していただき、学校教育とはまた違った視点からのアプローチにより、受講者の興味、関心は高く、有意義な講座となった。 参加した教職員数：15名	指導課
7	IKEA立川	環境学習	暮らしで身近にある商品に触れながら環境に配慮した消費行動を学ぶ環境学習を実施していただいた。	令和7年2月15日	環境への関心が高まる機会につながった。また、事業者のノウハウ等を生かして質の高い行政サービスの提供につながった。 参加者：25組54名	環境対策課 企画政策課
8	国立音楽大学	国立音楽大学プラスオルケスター スペシャル・コンサート	国立音楽大学、株式会社立飛ホールディングス、立川市が主催となり、地域貢献事業として、地域住民等（在勤・在学含む。）の音楽にふれる機会を創出し、地域活性化を目的として無料の招待講演を開催する。市は、公演の周知協力を行う。	令和6年9月26日	市民等が無料でオーケストラ音楽にふれることのできる機会を創出し、地域の活性化に寄与した。	企画政策課
9	国立音楽大学	二十歳を祝うつどい	記念式典での国歌及びお祝いの歌の歌唱	令和7年1月13日	経験と実績のある素晴らしい歌声で、会場の新成人を魅了した。 式典プログラムに出演者プロフィールを掲載し、大学の広報に寄与した。 第一部参加者数：583人 第二部参加者数：460人 合計参加者数：1,043人	子ども育成課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
10	国立音楽大学	中学生の主張大会	①個人審査会：発表者15名、優秀賞受賞者20名を選考 ②中学生の主張大会：大会当日の審査	①令和6年10月10日 ②令和6年11月3日	外部審査員として、審査の公平性を重視した観点で審査を行っていただいた。 個人審査員（大学教授）数：1名	子ども育成課
11	国立音楽大学	柴崎福祉会館コンサート	60歳以上の高齢者及びその家族等を対象に、室内楽や歌に親しんでもらう。	令和6年9月16日	音大生によるコンサートを身近に楽しむことができ、来場者たちには大変好評だった。 参加者数：48人	福祉総務課
12	国立音楽大学	シルバー大学「シャンソン」	60歳以上の高齢者を対象にシャンソンの講座を開講する。	令和6年9月から令和7年3月までの第2・4月曜日 全14回	フランスで活動されていたこともあるので、歌だけでなく、お話も交えての講義でどの方も楽しく受講されている。 参加者数：35人	福祉総務課
13	国立音楽大学	吹奏楽部楽器別研修会	吹奏楽部の部員への楽器の演奏指導	①令和6年6月15日 ②令和6年9月14日 ③令和6年11月16日 ④令和7年1月18日	楽器別講習会を通じて、基礎から丁寧に教えていただき、個々の技能の向上につながった。また、みんなで演奏することで、達成感をもつことができた。 若葉台小学校吹奏楽部員数：40人程度	若葉台小学校
14	国立音楽大学	合唱コンクール パート別練習	大学生・研究生による合唱パート別指導。	令和7年10月	専門的な歌唱指導を受けたことにより、生徒の技術向上だけでなく、コンクールに向けた意欲も高まった。 立川第五中学校の生徒：約650人	立川第五中学校
15	国立音楽大学	学習支援員	通年で、応募学生(随時面接の上、採用)による学習指導補助。	令和6年6・9・11月	通年で、応募学生(随時面接の上、採用)による学習指導補助。 立川第五中学校の生徒：30人	立川第五中学校
16	国立音楽大学	立川市立中学校音楽鑑賞教室	日頃の音楽活動の中で学んでいるオーケストラ演奏等を生で鑑賞させることで、より一層進んで聴こうとする意欲を高め、積極的な鑑賞の態度や能力を育てる。 市内全中学校2年生を対象として、Aオケ（音大3・4年生）による演奏の鑑賞を実施。	令和6年5月14日	国立音楽大学の学生等によるオーケストラの生演奏の機会を設けることで、生徒の鑑賞意欲や能力を高めることができた。 全中学校2年生：1,300人程度	指導課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
17	国立音楽大学	第44回西砂学習館まつり・アトラクション	西砂学習館まつりのアトラクションの一つとして、国立音大生による企画解説付きの室内楽コンサート。	令和6年5月25日	国立音大の先生が講座の出演者を提供していただき、地元の音大生による生演奏を身近で感じることでよりクラシック音楽を楽しむ場の提供と音楽サークルの活動の励みとなる機会が得られたことは、学習館まつりの参加者にとって演奏会の実施は、大変有意義である。 参加者数：59人	生涯学習推進センター (西砂学習館)
18	国立音楽大学	クラシック音楽入門講座(市民企画講座)	毎回異なる作曲家の一曲を題材とした解説講座を行い、クラシック音楽に親しむ市民を増やす。一部の回では、学生等による生演奏もお願いする。	①令和6年7月29日 ②令和6年8月10日 ③令和6年8月31日 ④令和6年10月5日 ⑤令和6年10月26日	毎回異なる国立音大の先生が講座を提供してくれる。先生によっては、実際の授業に近い内容と思われるものもあり、クラシック音楽の知識の豊富な方にも楽しめる。 参加者数：85人	生涯学習推進センター (市民交流大学係)
19	国立音楽大学	クラシック音楽レクチャーコンサート(市民企画講座)	コンサート楽曲の簡単な解説とともに国立音大学生のコンサートを鑑賞。	令和7年1月25日	レクチャーと音楽があって分かりやすく楽しい。国立音大側からも、国立音大学の学生がお客様に演奏するという機会の提供に対してのお礼が届いている。 参加者数：85人	生涯学習推進センター (市民交流大学係)
20	国立音楽大学	つくろう！音と光の宝箱	見たり、聴いたり、手作り楽器で参加者とともに音楽を楽しむ。	令和6年7月6日	手作り楽器（当日身近な材料で作る）や珍しい打楽器に触れながら、学生と一緒にセッションするなどして、子どもたちにとっても楽しい機会を提供することができた。 参加者数：33人	生涯学習推進センター (砂川学習館係)
21	国立音楽大学	第10回生演奏で楽しもう！ジャズの魅力	国立音大学生を講師にしたジャズの歴史や曲目解説と演奏。	令和6年11月17日	生で聞ける若さ溢れる演奏を楽しんでいただけた。 参加者数：81人	錦図書館
22	国立音楽大学	トロンボーンとピアノによるジャズコンサート	トロンボーンとピアノによるLibrary Concert	令和6年11月17日	近場で生演奏が聞けること、演奏者と距離が近くて良いというお声をいただきました。また、今回新たに取り入れたジャズも楽しんでいただけた。 参加者数：30人	上砂図書館

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
23	国立音楽大学	期日前投票所立会人	若年層の投票率低迷の改善のため、主権者教育の一つの手法として、学生への投票所や期日前投票所の立会人の依頼。	令和6年6月21日～7月6日	学生に実際の投票所で一日立会人をしてもらうことで、選挙に興味を持つきっかけになっている。延べ14名、実数11名	選挙管理委員会事務局
24	国立音楽大学	アイムホールコンサート	立川駅直近の施設で、地域住民等に生の演奏を楽しんでいただくとともに、音大の魅力をアピールする機会の一つとする。 また、音大生がコンサートを実施するための支援も行う。	①令和6年10月18日 ②令和6年12月6日 ③令和7年3月13日	市民へ学生のフレッシュな演奏を提供できる。 学生にはコンサートを実施するためのマネージメントを提供する。 ①参加者数：86人 ②・③参加者数：90人～246人	地域文化振興財団・地域文化課
25	国立音楽大学	水曜コンサート	毎月1回、12:20～12:50に実施しているロビーコンサートについて、5月と6月に学生に出演いただく。	①令和6年5月29日 ②令和6年6月26日	音大の魅力をPRできるとともに、来場者へ良質の演奏を提供できた。 ①参加者数：80人 ②参加者数：70人	地域文化振興財団
26	国立音楽大学	小学校吹奏楽クリニック	小学校の吹奏楽部やクラブを指導することで吹奏楽の振興を図る。	令和6年7月～令和7年3月	小学生が演奏方法から楽器の手入れ等、吹奏楽について専門の学生から直接指導を受けられる機会である。 若葉台、新生、第二、柏小の小学生150人程度	地域文化振興財団
27	国立音楽大学	国立音楽大学コンサート	連携協力に関する協定を記念して実施。国立音大が企画の解説付きの室内楽コンサート。	令和7年3月30日	立川市と音大との連携協定についてPRできる。市民に安価で良質な演奏を提供できる。 参加者数：600人程度	地域文化振興財団
28	国立音楽大学	立川市民オペラ公演	オペラという総合舞台芸術の創造と音楽を通じた地域の文化振興を目的に開催。立川市民オペラの会が主催。会長は立川商工会議会頭を、副会長に国立音楽大学教授を迎えたほか企業、市民音楽団体、立川市、財団で構成されている。	令和7年3月22日・23日	合唱及び管弦楽で学生にオペラを経験していただくとともに市民と関わることで市民の文化意識が向上される。 1,800人程度	地域文化振興財団
29	国立音楽大学	校舎見学＆コンサート	楽器学資料館を学芸員による解説付き見学後、講堂での公演に招待。	令和6年12月1日	市民に貴重な楽器を解説付きで案内していただき、学生による良質な音楽を鑑賞できる機会を提供いただいた。 参加者数：9人／定員10人（応募者数：33人）	地域文化振興財団

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
30	国立音楽大学	音大メンテナンス期間中の市施設提供	学生の教職課程試験対策(8月)のため、幸学習館の教室等を提供。3月に要望を受け調整。	令和6年8月7日・8日	連携協定による立川市と音大の協力関係を深めることとなった。	地域文化振興財団
31	中央大学	学生の派遣	中学校の部活動（卓球部、陸上部）を指導していただいた。	通年	・顧問教員の負担軽減につながった。 ・競技経験のない部に配属された顧問教員の負担軽減につながった。 ・生徒が専門的な指導を受けられるようになった。 派遣回数：17名のべ39回	指導課
32	中央大学	学生の派遣	立川いったい音楽まつりのボランティアスタッフとして参加していただいた。	令和6年5月18日、19日	会場の運営に尽力いただき、街の賑わいに繋がった。 ボランティア参加者数：2名	地域文化振興財団
33	中央大学	二十歳を祝うつどいボランティアスタッフの派遣	二十歳を祝うつどいの開催にあたり、入場受付や会場整理など当日に従事するボランティアスタッフを派遣していただいた。	令和7年1月13日	イベントに活気が出た。地域の人材不足対策や庁内応援職員の負担軽減（3部署14名に依頼）につながった。 ボランティア参加者数：10名	子ども育成課
34	中央大学	フードシェアリングサービスの啓発に伴うネーミング及びロゴ案の検討と周知チラシ案の作成	親しみやすいネーミングとロゴの発案、チラシ案を作成していただいた。	令和6年2月～6月	オレンジ色を基調とし、くるりんやウドラを散りばめたインパクトのあるロゴとチラシに多数反響があった。 (R7.2月末時点) 登録ユーザー数：2,188名 登録店舗数：14店舗	ごみ対策課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
35	東京海上日動	介護保険事業者向けセミナー	運営指導に係る介護保険事業所向け研修。	令和6年8月9日	実際に、介護保険事業も展開しており、分かりやすいセミナーを開催することができ、受講者からも喜ばれた（対面開催）。 参加者数：63人	高齢福祉課
36	東京海上日動	SDG s セミナー	庁内研修としてSDG s セミナーを開催した際に、講師や研修スタッフを派遣していただいた。	令和6年11月7日	従来から研修項目として取り組むべき課題であったSDG s について、外部講師を無償で派遣していただいた上で、職員の理解度向上が図れた。 研修受講者：53名	企画政策課
37	日本郵便	ひと涼みスポット協力	熱中症対策として、市内事業所でひと涼みスポットの協力。	令和6年6月16日 ～9月30日	ポスターの掲示・スポット登録など事業に協力していただいた。 実施局：18局	健康推進課
38	日本郵便	講座情報誌「きらり・たちかわ」（年4回発行）の市内の各郵便局で配架	講座情報誌「きらり・たちかわ」（年4回発行）を市内の各郵便局で配架した。	vol.68 令和6年6月中旬 vol.69 令和6年9月中旬 vol.70 令和6年12月中旬 vol.71 令和7年3月1月中旬	市内18箇所の郵便局に各10部（本局のみ20部）、計190部のきらり・たちかわを、4回分配架した。 市民がきらり・たちかわを手にする機会が増え、情報提供に繋がった。 配架部数：計190部×4回	生涯学習推進センター

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
39	日本郵便	郵便ポスト防災情報貼付	市の防災情報などを取得できるQRコード付きの案内シールを市内にある郵便ポストへ貼付けを行った。また、立川崖線より南側の郵便ポストについては、想定浸水水表示盤も貼付けを行った。	通年 （開始：令和5年4月～）	災害時に情報を取得するための手段や初めて当市へ訪れた方が情報収集する支援を行った。 想定浸水深表示盤を貼付けすることで、災害リスクが見える化し、災害リスクがあることを認識することに役立った。 市の情報シール：107か所 想定浸水深表示盤：6か所	防災課
40	日本郵便	郵便車両貼付サギカモステッカー	郵便車両にサギカモステッカーを貼付することで特殊詐欺被害防止の啓発を実施した。	通年 （開始：令和5年5月～）	街中でよく見る郵便車両にサギカモステッカーを貼付することで特殊詐欺被害防止の啓発に繋がった。	生活安全課
41	日本郵便	特殊詐欺啓発ポスター掲示協力	市内郵便局に特殊詐欺啓発ポスターを掲示することで特殊詐欺被害防止の啓発を実施した。	通年 （開始：令和7年2月～）	郵便局内に特殊詐欺啓発ポスターを掲示することで特殊詐欺被害防止の啓発に繋がった。	生活安全課
42	日本郵便	立上げ準備会への出席とモデル事業への協力	立川市金銭管理・意思決定支援事業の実務化に向けた検討として、権利擁護支援モデル事業検討委員会立上げ準備会委員として参画していただいた。	年4回 6月、9月、12月、2月 1月～3月にモデル事業	第3の権利擁護事業（かねサボ事業）の日常的な金銭管理支援を行う事業者として、スキームの検討、モデル事業テストケースに参画していただいた。	高齢福祉課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
43	日本郵便	消費生活特集号の市内の各郵便局で配架	消費生活特集号を市内の各郵便局で配架した。	令和6年12月	市内18箇所の郵便局に各30部、計540部の消費生活特集号を配架した。 消費生活特集号を手にする機会が増え、情報提供に繋がった。 配架部数：計540部	生活安全課
44	野村不動産ライフ＆スポーツ	体操レクチャー、健康測定器具の貸し出し	地区健康フェアで体操レクチャーをしていただき、健康測定器具の貸し出しを受けた。	②令和6年10月20日 ③令和6年10月27日 ④令和6年11月3日	7地区の地区健康フェアで体操のレクチャー及び体操組組織測定を行った。体験コーナーの1増、従事する自治会スタッフの負担軽減につながった。	健康推進課
45	野村不動産ライフ＆スポーツ	講座の講師派遣	健康づくり推進員企画講座講師をしていただいた。	令和6年9月30日	健康づくり推進員の活動促進、市民の健康増進につながった。	健康推進課
46	野村不動産ライフ＆スポーツ	ベビーミライク体験会	運動という切り口から父親の育児参加を推進するため、メガロスで実施しているスクール「ベビーミライク」を実施し、親子で実施できる運動の紹介・体験を行った。	令和6年10月14日	運動の内容は自宅の中でも実施できるものが多く、子どもの運動習慣をつくるだけでなく、親子のスキンシップを図る機会を増やすきっかけにもなったと考える。 参加者数：7組（14名） 参加率70%、満足度：100%	男女平等参画課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
47	野村不動産ライフ＆スポーツ	園児、もしくは保育士への指導	4.5歳児対象にプール指導を行う。楽しく水に慣れながら、体を浮かせることに向けての指導をしていただいた。 対象保育園：羽衣保育園	令和6年8月27日	楽しみながら水に慣れていけるような遊びのバリエーションを多く教わり、その後のプール指導に活かすことができた。 園児13名、職員2名	保育課
48	野村不動産ライフ＆スポーツ	園児、もしくは保育士への指導	4.5歳児対象にプール指導を行う。楽しく水に慣れながら、体を浮かせることに向けての指導をしていただいた。 対象保育園：高松保育園	令和6年8月23日	楽しみながら水に慣れていけるような遊びのバリエーションを多く教わり、その後のプール指導に活かすことができた。 園児16名、職員2名	保育課
49	野村不動産ライフ＆スポーツ	園児、もしくは保育士への指導	4.5歳児対象にプール指導を行う。楽しく水に慣れながら、体を浮かせることに向けての指導をしていただいた。 対象保育園：西立川保育園	令和6年8月20日	楽しみながら水に慣れていけるような遊びのバリエーションを多く教わり、その後のプール指導に活かすことができた。 園児16名、職員2名	保育課
50	野村不動産ライフ＆スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第一小学校	令和6年7月23日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：80名	指導課
51	野村不動産ライフ＆スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第三小学校	令和6年7月9日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：100名	指導課
52	野村不動産ライフ＆スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第四小学校	令和6年7月24日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：92名	指導課
53	野村不動産ライフ＆スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第六小学校	令和6年7月12日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：96名	指導課
54	野村不動産ライフ＆スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第七小学校	令和6年7月22日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：56名	指導課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
55	明治安田生命	大人の塗り絵コンテスト	特別養護老人ホーム等の介護保険施設の他、デイサービス、グループホームなどの高齢者が利用する施設にコンテスト参加のダイレクトメールを送付し、コンテストの参加と協力依頼を行った。	令和6年9月26日～ 令和7年2月7日	デイサービス活動の一環としてだけでなく、コンテストへの出品をすることで、高齢者のモチベーション向上につながり、大変喜ばれた。	高齢福祉課
56	明治安田生命保険相互会社	イベント参加者 向けの野菜摂取推定量 測定（ベジチェック） の実施	みのーれ立川で、健康推進課による大人の食育に関する普及啓発事業「野菜食べ菜さ〜い」において、野菜摂取推定量測定器（ベジチェック）による測定会を実施した。	令和6年8月30日	参加者は野菜を購入することが多い市民であったこともあり、測定結果も全体的に良い結果になっており、参加者からも好評であった。 ベジチェック実施者：48名	健康推進課
57	明治安田生命保険相互会社	イベント参加者 向けの野菜摂取推定量 測定（ベジチェック） の実施	地区健康フェアで野菜摂取推定量測定器（ベジチェック）による測定会を実施した。	①令和6年10月12日 ②令和6年11月3日 ③令和6年11月23日	①幸町 ②西砂地区 ③曙町	健康推進課
58	明治安田生命	イベント参加者 向けの骨密度測定の実 施	柴崎市民体育館で実施した「健康のためのくすり学フェア」において、骨密度測定会を実施した。	令和6年10月20日	骨密度の測定ができる機会を提供することにより、健康増進に関する市民の意識啓発につながった。	健康推進課
59	明治安田生命	「『睡眠』と『健康』 の知恵袋」講座	女性総合センターアイムで講座を実施した。講座内で配付する資料も用意していただいた。講座前後の時間を利用し、持参した測定器を用いて、希望者に血管年齢測定とベジチェック（皮膚のカロテノイド量を測定しや野菜摂取量を推定）を行った。	令和6年8月2日	くらしに役立つ睡眠と健康の知識を提供できた。簡単な健康チェックも実施し、市民の健康維持に寄与することができた。 受講者数：25名	生涯学習推進センター
60	明治安田生命	講座情報誌「きらり・ たちかわ」（年4回発 行）の配布	講座情報誌「きらり・たちかわ」（年4回発行）を明治安田生命立川駅前営業部で配架した。	vol.69 令和6年9月中旬 vol.70 令和6年12月中旬 vol.71 令和7年3月1月中旬	明治安田生命立川駅前営業部に20部を3回分配架した。 市民がきらり・たちかわを手にする機会が増え、情報提供に繋がった。 配付部数：20部×3回	生涯学習推進センター

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
61	明治安田生命	「金融・保険教育」の 出張授業の開催	小学校の家庭科で金融・保険教育の出張授業を開催していただいた。 対象小学校：第二小学校	令和7年1月27日	「お金の使い方」等に関する児童の理解を深めることができた。 対象：小学5年生の全クラス	第二小学校